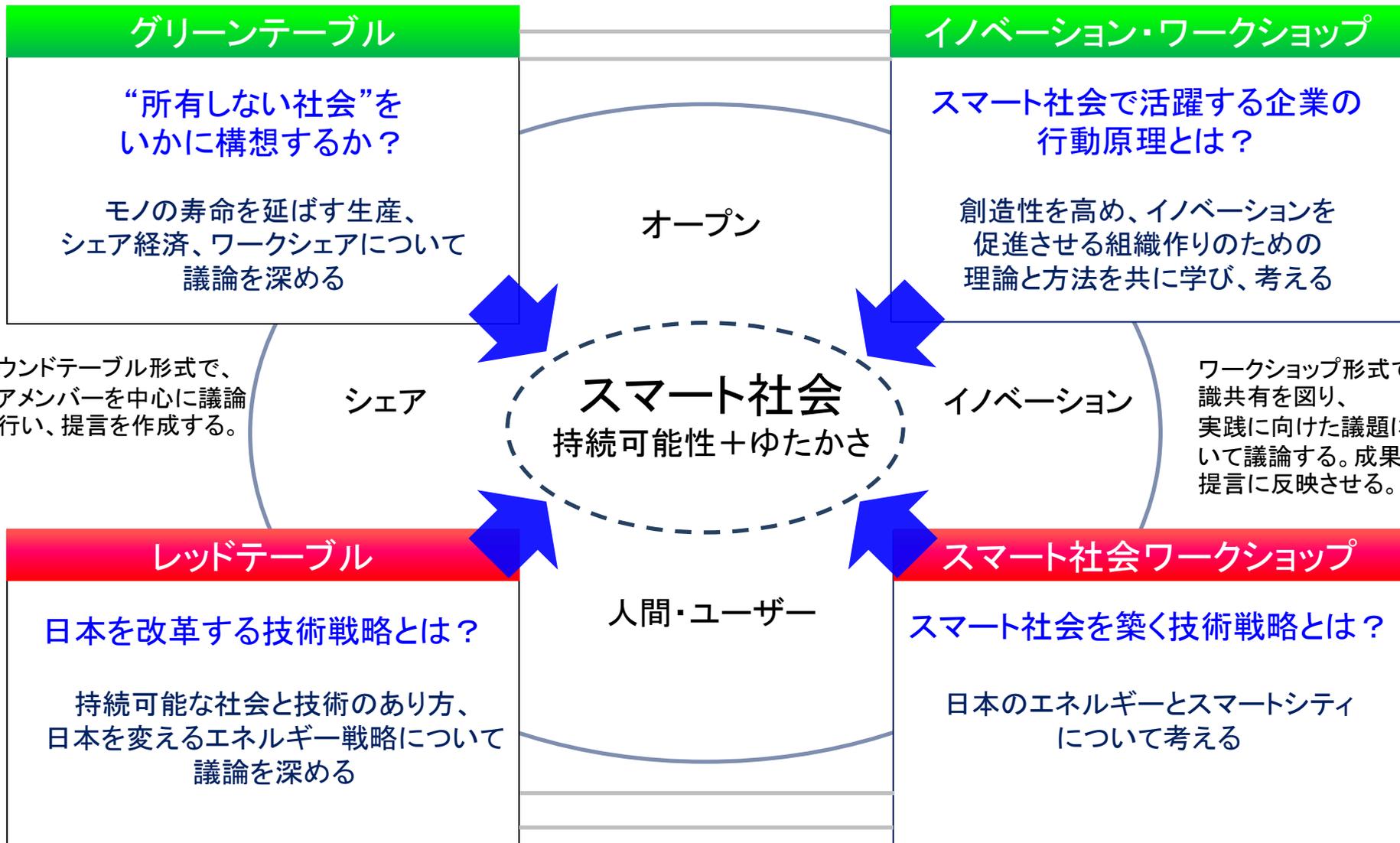


FTMフォーラムの4つの活動:「日本のスマート社会を構想する」

「スマート社会の編成原理」



「スマート社会を支えるテクノロジー」

Future Technology Management Forum 2012 Green Table第1回

“所有しない社会”と スマート社会の構想

国際大学GLOCOM 主任研究員
庄司昌彦 (Masahiko SHOJI)
shoji@glocom.ac.jp @mshouji

自己紹介

- 経歴
 - 1976年 東京都葛飾区生まれ、埼玉県三郷市育ち
 - 2002年、中央大学大学院総合政策研究科修了 修士(総合政策)
 - 2002年 国際大学GLOCOM研究員
 - 2008年 国際大学GLOCOM主任研究員/講師
- 活動
 - 実践女子大学、中央大学、東海大学にて非常勤講師を務める
 - 2009年～ インターネットユーザー協会(MIAU) 理事
 - 2010年～ 内閣官房IT戦略本部電子行政TF 構成員
 - 2012年～ 大妻女子大学非常勤講師
- 主な著書(共著)
 - 『未来を創る情報通信政策』, NTT出版(2010)
 - 『クリエイティブ・シティ』, NTT出版(2007)
 - 『地域SNS最前線 Web2.0時代のまちおこし実践ガイド』, アスキー(2007)
 - 『行政&情報システム』誌で「行政情報化新時代」を連載中。

これまでの議論

ソーシャルメディア時代における 価値観、消費の変化

「ソーシャルネットワークはモノづくりを変えるか」
川崎裕一氏(株式会社kamado代表取締役社長)

- シェアしているモノ
 - ヒト情報や履歴・物語が付与されている
 - 趣味嗜好性が強く、消費期間が短い
 - 消費速度差がある
 - 供給は多く交換が成立しやすい(稀少性が価値(もったいない)ではない)
- 「欲」は減退していない(我慢していない消費者)
 - “体験”を得たい、所有よりアクセス、効率的な共有
 - ネット上での生活が実生活と密接に関係



リサ・ガンスキー 『メッシュ すべてのビジネスは〈シェア〉になる』

レイチェル・ボッツマンほか 『シェア <共有>からビジネスを生み出す新戦略』

ほか 参照

ソーシャルメディア時代における 価値観、消費の変化

生産性の再定義 ～「もっと、速く、良く」を超えて～
楠 正憲氏(日本マイクロソフト株式会社技術標準部部長)

• コンピューティングの進化

- 長い間、人々にとりコンピュータは能力不足であったが、急進化した(ムーアの法則等)
- 人間の認知能力・情報処理量に大変化はなく、ワープロ、表計算...同じことをしている
- 「生産性」は、未だにOA化のなかで姿を現した概念の延長上で留まっているように見える
- 「もっと、速く、良く」が実現した先で何をを目指すか？

• 情報爆発＋分析可能な時代において、「いかに洞察を得るか」、「そもそも洞察とはなにか」



マイクロソフト社Office開発部門「Productivity Future Vision video」
東浩紀『一般意志2.0』 ほか参照

ソーシャルメディア時代における 価値観、消費の変化

消費はこの先どう変わるのか？

山田メユミ氏((株)アイスタイル取締役 兼 @cosme主宰)



- 化粧品のクチコミデータベース
 - 評価の時系列変化、属性別内訳、他社商品との比較
- 消費者・企業の共進化と「スマート」への疑問
 - 消費者と企業のスマート化が行着くのは「市場縮小」なのか？
 - →「適正・合理化」と「遊びや偶然の出会い、気分による消費」のバランス
 - 「共感」等の精神的要素が、本当に次のマーケティングの中心なのか？
 - 膨大な選択肢を絞るが断定せず、未知の選択肢を提示する、という思想

フィリップ・コトラーほか 『コトラーのマーケティング3.0 ソーシャル・メディア時代の新法則』 ほか参照

ソーシャルメディア時代における 価値観、消費の変化

「個」と「仕事」と「ソーシャル」

閑歳孝子氏(株式会社ユーザーローカル 製品企画・開発担当)

- 「リーマン」「起業家」「ノマド」「現実主義者」
 - 仕事・消費・社会階層の捉え方、格差社会への向き合い方
- 企業内での「個人」と「仕事」の関わり
 - ビジネスパーソンの成長はプロジェクトにかかわる数に関係
 - 若年世代は機会減。上の世代のための仕事を抱える
 - 「若者がヒエラルキーの上位を目指しても上れない」
- 日本企業にできることは何か
 - 若手社員の社外活動、仕事を完結できる小規模単位の活動を増やす
 - 「開発者帝国主義」、プロデューサーへの大幅な権限委任(の下で若手を育成)
 - ソーシャルメディア上の評判ゲームに「自分の名前」で製品を送り出す
事例: 日産GT-R、NHK、NTTドコモ iモード



古市憲寿『絶望の国の幸福な若者たち』

ジョン・ガーズマほか 『スPEND・シフト - <希望>をもたらす消費』 ほか参照

中間まとめ（シンポジウム）

社会の編成原理や価値観の変化等に向き合うことが、技術論再考のうえで重要

- 技術主導のイノベーションではなく、その先に何がありどんな生活ができるのか等の構想を。
- Red Tableの依りどころ／思想は何なのか？ → 多様性？

• 欲望の「減退」ではなく「変質」。どう変質したのか？

• 論点：シェアとはなにか

- 誰が儲かるのか。シェアで生まれる「ちょっとした幸せ」からどう利益を上げるのか。
→ 誰が何を欲しがっているかの情報を把握し利用できる人や企業が勝つ。情報がオープンに共有され誰でもツールを使える中、どう収集・把握し意味を見いだすか
- 概念は昔からある
→ 全く新しいのではなくネットとの親和性が高く促進しやすい

• 論点：「ソーシャル」な働き方とはなにか

- 現場で、課題からビジネスを生み出す志向。（技術ビジョンからではない）
- 既存の企業で現場の個人が見つかる新規事業開拓と何が違うのか

Green Table 2012



川崎 裕一
株式会社
kamado代表
取締役社長



庄司 昌彦
GLOCOM
講師・
主任研究員



玉置沙由里
MG(x)サロン
主催



西田 亮介
立命館大学
大学院 先端
総合学術研
究科 特別招
聘准教授



藤代 裕之
NTTレゾナント
株式会社 新
規ビジネス開
発担当



森永真弓
株式会社博
報堂DYメディ
アパートナー
ズメディア環
境研究所 上
席研究員

「スマート社会」を、今後社会の中心を担う世代で論じる。

- エネルギーや資源の利用、そのガバナンスを「自立・分散・協調」で行う社会を支える編成原理、具体的な制度、ビジネス、アクションを構想し、提言と実践を行う。

情報社会論

参照

現在起きていること

解釈

現役世代の意思

判断

①スマート社会の編成原理

②生産

③消費

④仕事

技術と社会の関わり

イノベーションを生む
企業経営・技術開発

雇用と成長を生む
ビジネス創出

セイフティネット
経済社会政策

持続可能性と豊かさ(成長、幸福、自由...)を両立させる社会

概要

- 情報社会論は1960年代から70年代の何人かの論者を源流としている。彼らの議論は、重厚長大な工業社会への反省やエネルギー・環境問題への対応が主要なテーマであり、軽薄短小で知的、いわばスマートな社会を目指していた。しかし、少なくとも90年代中盤以降の情報社会論では、メディアやコミュニケーションに関する議論が有力となり、エネルギー・環境問題と関連させるような議論の影は薄かった。
- ところが、生活環境の情報化や、スマートグリッドの導入、原発事故後のエネルギー政策に関する議論の中で、再び、情報通信技術とエネルギー・環境問題を関連付けた議論が増えてきた。また、インターネットを支える技術者文化は自然と自由を志向するヒッピー文化と関連があり、ハッカー集団の活動やソーシャルメディアを介した社会変革運動の世界的広がりの中で表出してきている。
- 今年度は具体的な未来のスマート社会を構想していくため、「“所有しない社会”」という社会像を仮想したい。今回は基調となる報告を行う。

情報社会論とスマート社会論

公文俊平編 『リーディングズ情報社会』 NTT
出版 2003年

情報社会論の先駆的著作

年	著者・著作・備考
1962年	フリッツ・マッハルプ『知識産業 — 知識の生産と流通の経済的 分析』
1963年	梅棹忠夫 「情報産業論 — きたるべき外胚葉. 産業時代の夜明け」
1968年	増田米二『情報社会入門: コンピュータは人間社会を変える』
1969年	経済計画審議会情報研究委員会 『日本の情報化社会: そのビジョンと課題』
1972年	ドネラ H. メドウズ『成長の限界—ローマ・クラブ「人類の危機」レポート』 日本経営情報開発協会「情報社会化計画 — 新しい国民目標を目指して」
1973年	ダニエル・ベル『脱工業化社会の到来』(←1962年講演) 第一次 オイルショック
1980年	アルビン・トフラー『第三の波』

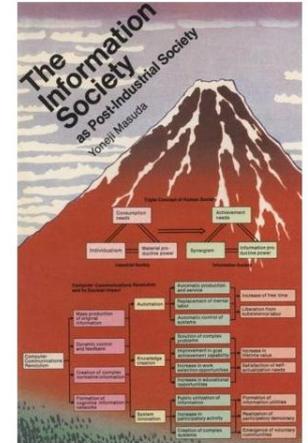
**情報社会論は
工業社会への批判・反省や
発展段階論に基づく**

梅棹忠夫「情報産業論」

- 文化人類学・生態学・文明論
- 脱工業の先が「情報産業」であると唱え、欧米よりいち早く日本に「情報社会ブーム」をもたらす
- 動物と産業の高度化の対比
 - 内胚葉(消化器・肺)
=水産業、牧畜
 - 中胚葉(骨格・筋肉・生殖器)
=港湾、交通運輸、建設、軍事産業等
 - 外胚葉(脳、神経、感覚器)
=情報、通信、マスコミ、教育、文化産業等

「情報そのものの存在は、文明の最も初期の段階までさかのぼることはできるであろう。しかし、情報の伝達、処理、蓄積のための装置群の大規模な開発は、それほどふるいことではない。現代を特徴づけるのは、それら情報関連装置群の爆発的発展である。それによって、いまや新しい時代が開けようとしている」

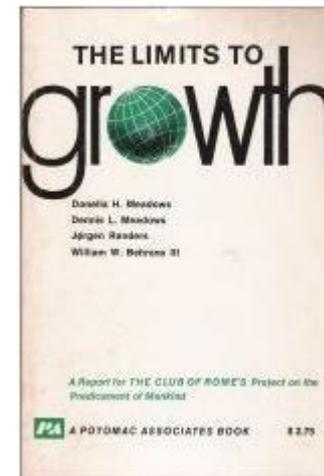
増田米二 「情報社会入門」



- 「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」の4段階に分類
- 「情報社会化計画 ー新しい国民目標を目指して」(日本経営情報開発協会)を英訳し欧米各国で講演。「情報社会」「情報化」概念を広めた
- 情報ユーティリティ(情報市民公社)＝だれでも、いつでも、どこでも、必要な情報が即座に、安価に入手できる公共的な情報サービス機関
- 機会産業＝モノ離れの結果高まる自己実現欲求を満たす機会の開発を助け、その実現を容易にするための産業

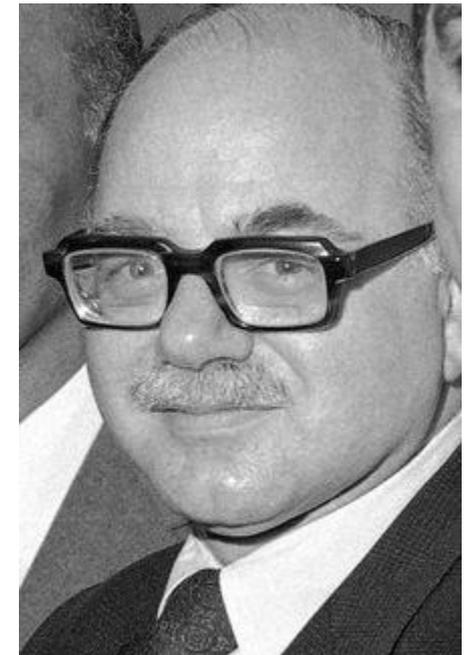
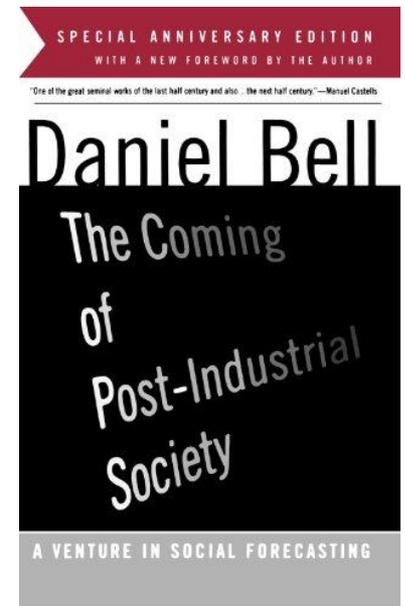
ドネラ・メドウズ 『成長の限界』

- ローマクラブ(世界の学識経験者からなるシンクタンク)が、国際チームに研究委託。1972年発表
- 人口と工業投資がこのまま成長を続けると地球の有限な天然資源は枯渇し、環境汚染は自然が許容する範囲を超え、100年以内に成長は限界点に達すると警鐘。
- 「人は幾何学級数的に増加するが、食料は算術級数的にしか増加しない」
 - 人＝「掛け算」、食料＝「足し算」



ダニエル・ベル 「脱工業化社会の到来」

- 伝統社会／産業(近代)社会の二分法では社会変動を読み解けない
- 「脱工業化社会」を第三区分として導入。財の生産からサービスに経済活動の重心が移行し、「知識」が社会の「中軸原則」となり改革や政策形成の源泉となる
- 「知識階級」＝専門・技術職層の役割が大きくなり、組織運営の様式も経済外的な要因を配慮する「社会学様式」に変わっていく。すなわち、「人間相互間のゲームを基本的な原理として運営される社会」が導かれる



アルビン・トフラー「第三の波」

- 第三波→ 脱産業(脱工業化)社会
- プロシューマー(生産消費者)
 - 人々は市場を通さない、自分や家族や地域社会で使うためもしくは満足を得るための無償の隠れた経済活動で多くの富を生み出している
 - 第三の波では(略)製品のカスタマイズ性の向上、活動を助けるサービスや製品の登場等により生産者と消費者が再び融合

「自然環境に恵まれた郊外に建つ家庭の中にある小型のコンピュータが高速の電話回線で結ばれれば、それがエレクトロニック・コテージになる。そうなれば、もうわざわざクルマに乗って会社のあるダウンタウンまで出かける必要はなく、家にいて会社と通信して仕事をこなすことができる」



Photo by Beverly Hills

ヒッピーとハッカー

ヒッピー文化とハッカー文化

- 反戦運動、ヒッピー文化(1960年代～)
 - 伝統・制度などの既成の価値観に縛られた生活の否定、文明化以前の生活への回帰、自然、平和、自由などを志向
- ハッカー文化(1960年代～)
 - テクノクラートへの「対抗文化」としてコンピューターをハック
 - 米国東海岸部の一流大学の大学院生から西海岸へ伝播
 - 伝統的学問とは別世界の技術文化
 - 「暗号戦争(1976年)」で政府の規制と対立、情報の自由を求め政治的活動。
 - 「正統派ハクティビズム」とアノニマス等の「直接抗議型ハクティビズム」(塚越)

クリスチャニア (デンマーク)



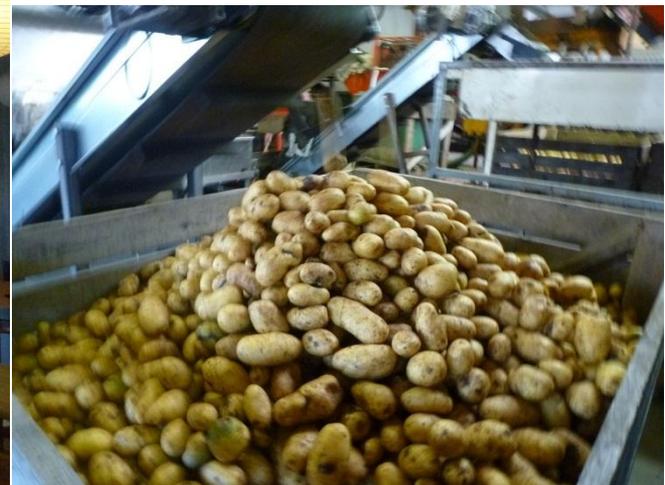
- コペンハーゲン中心部にある世界最大のヒッピー自治区。
- 1971年まで軍の施設であった場所にヒッピーが住み着き、40年間占拠。
- 約900人が居住。





スヴァンホルム (デンマーク)

- 130人が居住する農業生産共同体
- 1970年代にヒッピーが歴史的な建物を取得し「コレクティブ(シェアハウス)」化。
- 居住者は収入の8割を拠出し、食事・子育て、その他の共同生活、自治も行なっている。
- 有機栽培農業でビジネスを行い、スーパー等に販売。



近年の社会運動とハッカー文化

- アラブの春
 - チュニジアのベン・アリ大統領一族の腐敗を伝えるウィキリークス情報を政府が遮断したことに反発し、アノニマスが政府ウェブサイトを攻撃
 - ネットの自由を掲げる「テレコミックス」はダイヤルアップ接続サービスをエジプトで提供。現地の人々やジャーナリストの情報発信を支援
- 海賊党
 - 情報の自由やプライバシー保護、知的財産権緩和、政府の透明化等を求めるネットユーザー政党。アノニマス、Wikileaksと思想・活動で関連。
 - 2009年スウェーデン欧州議会議員選挙で2議席獲得
 - 2011年ベルリン市議会(州議会相当)選挙で15議席獲得
- オキュパイ運動
 - 「ウォール・ストリート占拠」の呼びかけにアノニマスが賛同。呼びかけに協力
 - クリスチャニア住民たちが「元祖オキュパイ」としてウォール街を訪問

自然と自由を志向するヒッピーの影響を受けたハッカー文化が
近年のIT(ソーシャルメディア)が関係した社会運動に関与

حركة شباب 6 أبريل

شباب بيحب مصر بجد
6 APRIL YOUTH MOVEMENT



الأخبار الرئيسية

ينظم غدا شباب 6 أبريل بالقليوبية مؤتمر جماهيري بعنوان (الثورة مستمرة)



ينظم شباب 6 أبريل القليوبية مؤتمرا جماهيريا تحت عنوان ((الثورة مستمرة)) ،
يعقد المؤتمر غدا السبت الموافق 5 مارس 2011 في تمام الثانية عشر ظهرا و ذلك
بنادى نقابة المحامين ببناهاالتفاصيل

إستمارة تسجيل أسماء المعتقلين



التواصل والتبرع لشباب 6 أبريل

للتواصل الدائم مع شباب 6 أبريل يرجى الاتصال

نفي لما قيل عن
تقديم 6 إبريل
بلاغ ضد رجل
الأعمال حسن



غدا تظاهرات
مليونية للاحتفال
بقالة شفيق
والتأكيد علي



شعبنا مطالب الثورة

النائب العام يحقق في بلاغ يتهم
عمر سليمان بالحصول على شفق



شفيق يستقيل من منصبه قبل يوم
واحد من الدعوة لإعتصام مفتوح في





Featured Videos



Creative Commons Arab World Meeting in Tunis

Tunisia | 14 Sep, 2011



Raw footage of protesting and police response in Egypt

Egypt | 29 Jan, 2011



Libyan Rebels Move Towards Sirte (2)

Libya | 27 Jun, 2011



Celebrating the Egyptian revolution

Egypt | 27 Jun, 2011

Using our video?

Let us know! You can send us a message through our [contact form](#).

According to the license, you must attribute the footage to Al Jazeera (but not in any way that suggests that we endorse you or your use of our work).

You are required to leave our logos intact, reference this website and the license itself.

About our repository



Al Jazeera Websites



ADBUSTERS



Wem gehört die Wall Street?

Home > Blogs > Adbusters

ADBUSTERS BLOG

#OCCUPYWALLSTREET

A shift in revolutionary tactics.

267 comments

Adbusters, 13 Jul 2011

Share

#OCCUPYWALLSTREET listserve

#OCCUPYWALLSTREET

Are you ready for a Tahrir moment?

On Sept 17, flood into lower Manhattan, set up tents, kitchens, peaceful barricades and occupy Wall Street.

We are a global network of culture jammers and creatives working to change the way information flows, the way corporations wield power, and the way meaning is produced in our society.

Now 97,320 strong!

JOIN US ▶

TOOLS FOR ACTIVISTS

ADBUSTERS I, REVOLUTION!

Back Issues

Adbusters #91: The Revolution Issue



Spoof Ads

OCCUPY TOGETHER

[HOME](#) [OCCUPY WALL ST.](#) [ACTIONS & DIRECTORY](#) [INTEROCCUPY](#) [#HOWTOOCCUPY](#) [POSTERS](#) [DISCUSS](#) [FAQ](#) [CONTACT](#)



NEWS & UPDATES

#F29 Shut Down the Corporations

January 7th, 2012 - [Ella](#) - [Announcements](#)

[10 comments](#)

National Call to Action Made by the Portland General Assembly – January 1st, 2012

Occupy Portland calls for a national day of non-violent direct action to reclaim our voices and challenge our society's obsession with profit and greed by shutting down the corporations. We are rejecting a society that does not allow us control of our future. We will reclaim our ability to shape our world in a democratic, cooperative, just and sustainable direction.

We call on the Occupy Movement and everyone seeking freedom and justice to join us in this day of action.

There has been a theft by the 1% of our democratic ability to shape and form the society in which we live and our society is steered toward the destructive pursuit of consumption, profit and greed at the expense of all else.



Occupy Research Survey

The [OccupyResearch](#) network is pleased to launch this exciting survey, which aims to create a better understanding of who engages with the Occupy movement, and how — it includes [questions about media communication](#)



voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/fHVaRm>.



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/eFUhbw>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #us: <http://bit.ly/gV8EA1>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/f40sZT>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/gVNeh7>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #us: <http://bit.ly/hGv8zq>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #switzerland: <http://bit.ly/f1V3xM>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/gSpBPa>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/hoTX3o>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/hG102M>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/hMAAJ8>.

2月11日



Speak To Tweet @speak2tweet
voice-to-tweet from #egypt: <http://bit.ly/haoMXD>.

2月11日

参考：技術・サービスのオープン・低価格化と 社会に影響を与える小集団活動

社会に影響を与える小集団活動

例：アラブの春、オキュパイ運動など

コンテンツ・サービス

ビジネス可能性

オープン化・低価格化

プラットフォーム

ビジネス可能性

オープン化・低価格化

インフラ

ビジネス可能性

オープン化・低価格化

企業の脱「所有」化

企業組織の小規模軽量化

- シリコンバレー・ネット有力企業の小規模化
 - 組織のモジュール化
 - 人材の流動化
 - グローバルな業務連携
 - アウトソーシングやクラウド型サービスのメリットを活用
 - スピーディで効率的な経営

右図：Craigslist社。
2009年の売上は1億ドルと見られているが社員数は23人。本社も小さい。

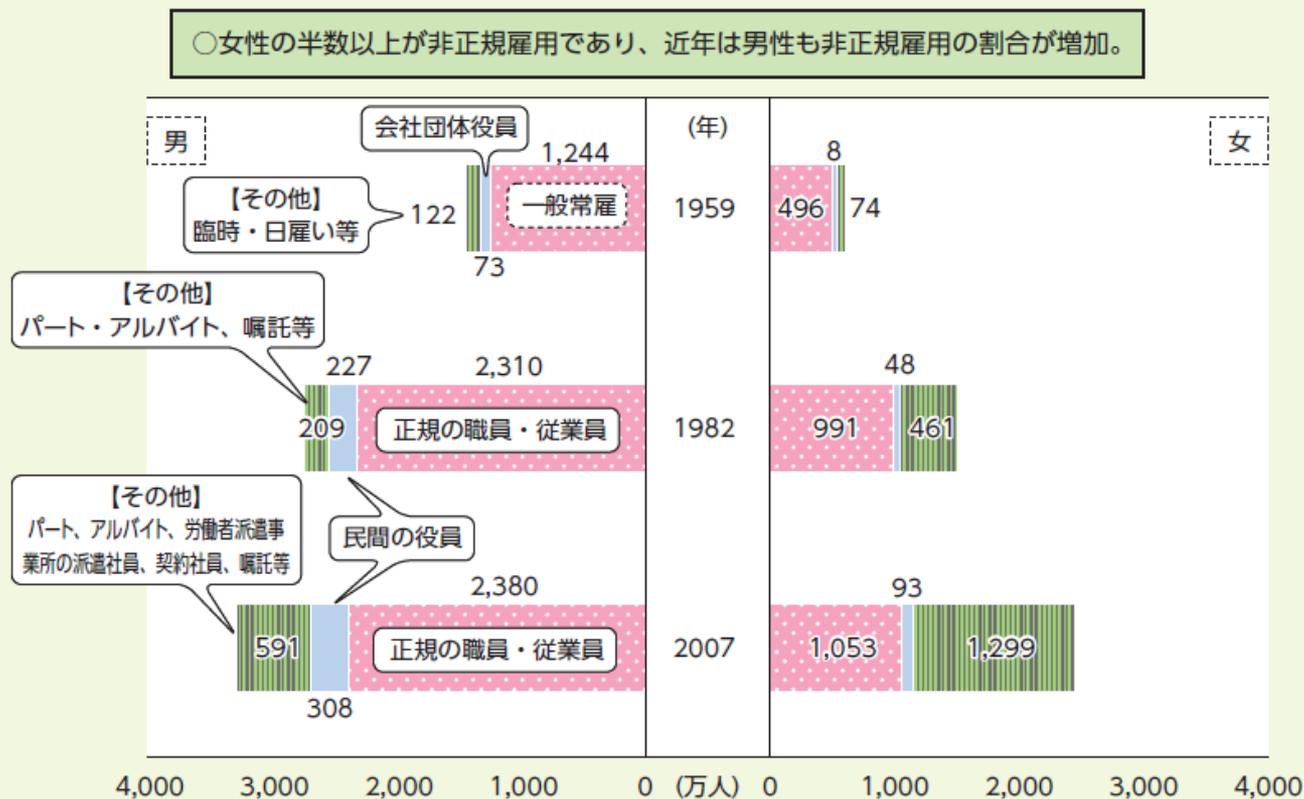


正社員を持たない

企業は競争に生き残るために人件費削減も含めたりストラに追いこまれ、福利厚生も含め労働者の処遇を見直してきた。そうした結果、日本型雇用慣行が変容してきた。近年は、女性労働者の半数以上は非正規雇用となり、非正規の男性労働者の割合も増加してきた。

平成23年厚生労働白書

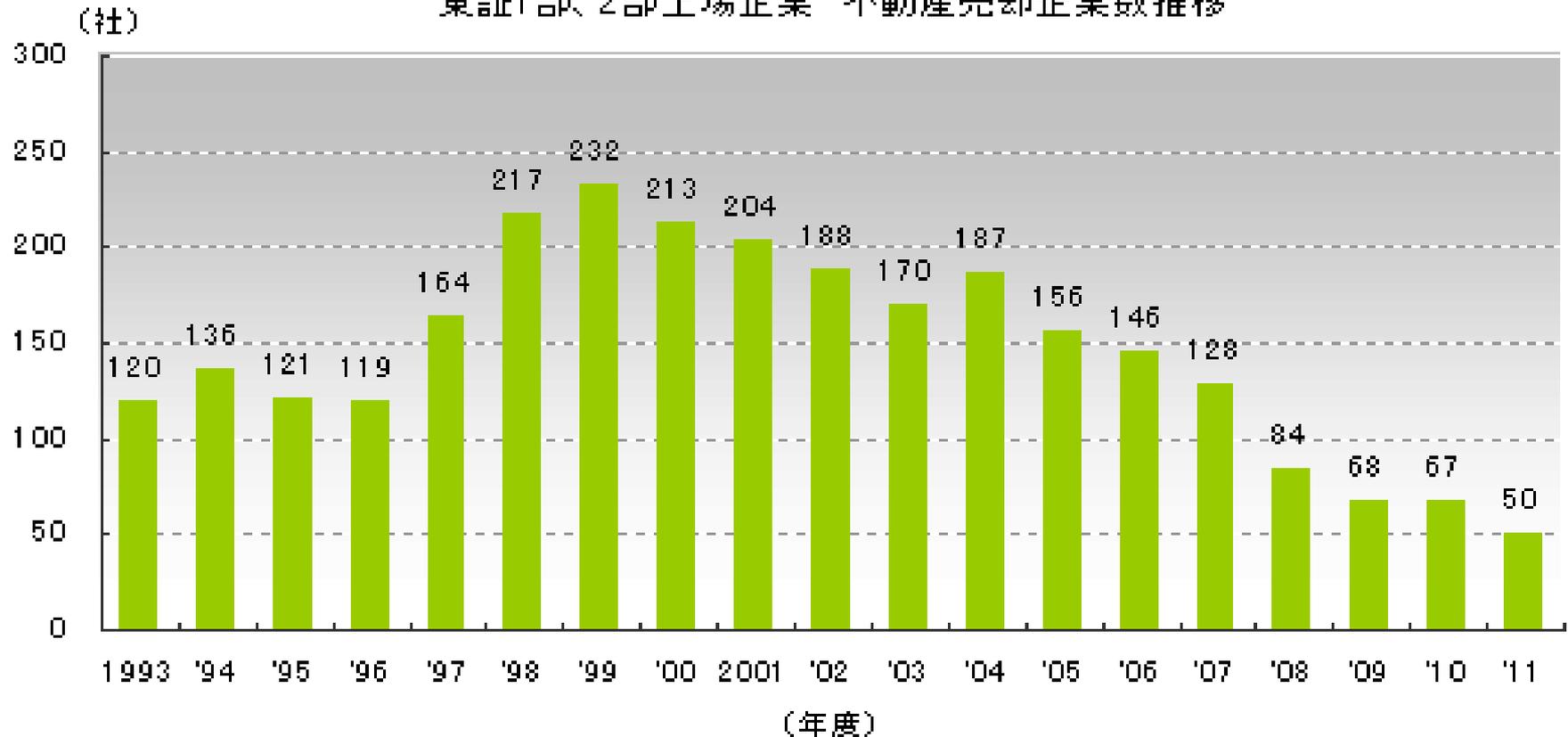
図表1-1-6 雇用形態別雇用者の変化



資料：総務省統計局「就業構造基本調査」より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成

不動産を持たない

東証1部、2部上場企業 不動産売却企業数推移



2011年度「東証1部、2部上場企業不動産売却」調査

東京商工リサーチ

http://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/2012/1219129_2004.html

所有しない社会を考える

「所有しない」社会の合理性

- 倫理的・規範的な判断として「脱所有（シェア化）」をすることは限らない
- 「所有」が高コスト、非効率、不自由であることも少なくない
 - 所有権不要、使いたい時に使えれば良い
 - 次々と新しい商品を楽しむため乗換えコストが安いほうがいい
 - モノを所有すると場所をとる ...等
- 合理的な判断を突き詰めた先に「所有しない」社会があるのではないか
 - どのように制度やビジネスを実現するか
 - それでも所有する／所有すべき「本当に必要なもの」は何か
 - 居場所と役割（雇用）、プライバシー、人間関係 ...等

脱「所有」のあり方とその価値

- Pub-lic-ness<パブリックネス>
 1. 情報・思考・行動をシェアする行為、またはそれらをシェアしている状態。
 2. 人を集めること、または人・アイデア・大義・ニーズの周りに集まること。つまり<パブリック>を形成すること
 3. 周囲とコラボレーションするために、プロセスをオープンにすること。
 4. オープンであることの倫理。

ジェフ・ジャービス『パブリック 開かれたネットの価値を最大化せよ』、NHK出版、2011年

脱「所有」のあり方とその価値

- プライベートパブリック
 - プライベートパブリックこそが公共なのだ。人々が必要と感じ、お金を使って産業として公共施設をつくるのではなく、工夫をこらしてアイデア満載の公共を自らの空間を贈与してでもつくり上げる。これこそが人間の公共精神の姿だと思う。
 - 自分だけの空間は必要だ。それには僕も賛成だ。しかしそれはある土地を私有するのとは違うかたちでも実現できる。しかも、もっと広大な空間を手にする事だってできる。私有が悪いのではない。私有の概念が狭いのだ。

坂口恭平『独立国家のつくりかた』、講談社現代新書、2012年

様々なものを「持たない」 個人や組織、制度を考えてみる

〇〇を 持たない △△

家、土地、自家用車、テレビ、エアコン、冷蔵庫、衣類、ケータイ、
ネット、ウェブサイト、個人情報、貯金、年金、社会保険、納税義務
所属組織、仕事、経営者、出勤、人事評価、上司、社員、記者、編集者、
エンジニア、広告、音楽、著作権、行政、学校、国籍・住民登録、、、



持たないメリットが現状を上回るもの、
最適な所有の仕方が現状と異なるもの具体化